

## ご意見・コメントシートのまとめ

ご意見・コメント	
1	<p>八尾市教育振興基本計画を策定するにあたり、当審議会で、地域や、体育、図書の専門職の方、保護者等、様々な角度から、ご意見をいただき、それを大学の先生が総括されて、できあがっているということがわかり、とても勉強になっています。</p> <p>こどもたちを育てるという教育の営みが教育委員会と学校だけでおこなっているわけではなく、社会全体でおこなっていることがわかりました。</p> <p>会長、副会長の大学の先生方の見識が非常に高く、校長の学校経営にも活かせるお言葉が多く、勉強させていただいています。</p> <p>今後とも、八尾のこどもたちのためにご尽力いただけますようお願いいたします。</p>
2	<p>私自身は、大阪市教育委員会指導部学校力UPコラボレーターという仕事をしており、平野区の小学校に週2回、勤務しております。そうしたことから、大阪でやっている取り組みを八尾市でも取り入れることはできないだろうかと考えることがあります。</p> <p>中学校給食の実施、学力面での向上、国際交流の推進（私自身は高校1年生の時に新潟県が交流しているアメリカの都市への短期留学生に選ばれて、そこから外国に目を向けるようになったので、そういった機会があるといいなと思います。）また、日々の学校生活に関しては、中学生にも屋外での体育授業での赤白帽の着用や体育大会におけるテントの設置など、小中学生を持つ親としては、日々、子ども達が楽しく快適に学校生活を送れる環境を整えてあげたいなと感じています。</p> <p>制限のある時間の中、なかなか議題以外のお話を聞く機会がないので、非常に嬉しく思っています。会長さんを始め事務局の皆さま、ありがとうございました。</p>
3	<p>私は、子どもへの暴力防止活動を中心に、いじめ防止プログラムや、デートDV予防プログラムを学校園や児童養護施設に届けながら、子どもたちの声を聴く活動をしています。</p> <p>今年度に出会う子どもたちの多くは、不安を抱え、大人たちの様子を見て、言われるがまま行動しています。大人も未曾有の事態に、子どものためにと必死で試行錯誤しているのですが、そこには子どもの声は反映されていない場合が多いのではないのでしょうか。</p> <p>自分が何を感じ、どうしたいのか、そのためにどう意思表示をして、何を選択していくのかという「生きていくための力」を感じにくくなっているように思います。これを、仕方がないと片づけるのではなく、今後の実施計画において、現場で子どもの声を聴く専門職を増やすなど、子どもの意見も取り入れやすい計画にしていきたいと思えます。</p> <p>また、子どもたちの心と体の育成は、幼児期からの人との関わりは、その後の人間関係の形成に影響があります。教育振興基本計画（素案）の11ページ・12ページに「学校園」と書かれていることから、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■30ページの下から3行目に「幼児・児童・生徒」に</li> <li>■31ページの1行目、「学校園」に</li> <li>■31ページの下から9行目「保育者・教職員の人権意識高揚」</li> <li>■31ページ下から7行目「認め合うことのできる幼児・児童・生徒を」</li> </ul> <p>などを追加して頂きたいと思いました。</p> <p>基本方針2のセーフティネットの構築に対しては、就学前施設への支援は、こども未来部との連携が重要になりますが、2-1、2-2の文章中にある「児童・生徒」を「幼児・児童・生徒」に変更しなくていいのか？と疑問に思いました。</p> <p>※「幼児」は「園児」という言葉になるのかは勉強不足で分かりませんでした。申し訳ありません。</p>
4	<p>これまでの会議で、委員から出た意見は丁寧に扱われ、計画素案に反映していただきありがとうございます。委員の意見がほとんど反映されていくのを見て、だんだん不思議な気持ちにもなっています。言えなかった意見はどうなるのだろう？気づかれなかった事は、どうなるのだろう？</p> <p>毎回の会議で、どれを伝えようかと短い時間の中で、遠慮しながらも、伝えたい！気持ちが強く、発言させていただき、もしかしたら、他の方の時間を奪っているのかもしれないと不安になることもあります。「言い足りなかったことメールしていいですか？」とは、聞いたものの、どう扱われるかわからないので、メールを送ることができませんでした。</p> <p>会議の前後に、今回のような意見シートを提出できて、会議に反映されることが、毎回あったらよかったです。</p> <p>今回の計画では、目指す姿、目標となる将来像が分かりやすく提示されておらず、何度も意見させてもらうこととなってしまいました。</p> <p>本来なら、「目指す子どもの姿」というのが一番大事で、それを子どもと一緒に考えたり、確認する作業が大事なのだと思います。</p> <p>「主体性」は、子どもを権利の主体として扱わない限り育たないと思えます。</p> <p>ぜひ、このような計画を子どもと一緒に作る、そのためにはやさしい言葉、分かりやすい文章、そう言ったことを意識できるようになったら、子どもの姿に即した計画になると思えます。</p> <p>そう言ったことの根拠となる条例や法律がないので、難しいと思いますが、事業の中で一つひとつ、ぜひ子どもたちと一緒に進めてくださることをお願いいたします。</p> <p>次回の計画の見直しや、新しい計画を作るときには、ぜひ子どもの意見表明権を保障すること、そのためにも、それまでは子どもが意見表明できる力を育む環境づくりに取り組みを進めていただきたいと思います。</p> <p>私たちも、市民として団体として取り組みを進めながら、協力を惜しみません。</p> <p>どうかよろしく願いいたします。</p> <p>パブリックコメントには、仲間と一緒に再度、取り組みたいと思えます。</p>
5	<p>いろいろな面でお世話になっています。</p> <p>八尾市青少年育成連絡協議会で会長をしております。</p> <p>地域では、学校支援ボランティアをし、分散登校時は、学校園での消毒、交差点での安全見守りをし、新型コロナ時の先生方の大変な面が、かいま見れました。Withコロナ時代になり、学校、地域の関わりが重要になってきていると思えます。</p>